

第 1 回政策調整会議結果報告

1 日 時 平成 2 0 年 4 月 2 4 日 (木) 午前 10 時 00 分 ~ 午前 11 時 45 分

2 場 所 役場 2 階 審議室

3 出席者

《 構 成 員 》 田 浦 副 町 長、北 川 総 務 課 長、田 中 町 民 生 活 課 長、岡 崎 保 健 福 祉 課 長、伊 藤 産 業 振 興 課 長、北 向 建 設 水 道 課 長、前 田 教 育 振 興 課 長

《 庶 務 》 総 務 課 企 画 財 政 班 石 田 主 幹、新 井 主 任

4 内 容

《 審 議 事 項 1 》

『 事 務 事 業 評 価 に つ い て 』

(1) 試 行 実 施 要 綱 に つ い て

[庶 務 から 説 明]

- ・ 4/1 課 長 会 議 で 依 頼 以 降、要 綱 (案) に 対 す る 修 正 等 の 意 見 は 次 の と お り 別 紙 1 第 3 項 (評 価 対 象 外 と す る 事 務 事 業) に 次 の 1 号 を 加 え る。

「 (9) 既 に、見 直 し 等 の 指 示 が 明 確 に な っ て お り、改 善 に 向 け た 取 組 み に 着 手 し て い る 事 務 事 業 」

[協 議 内 容 (全 体 協 議)]

- ・ 上 記 を 追 加 す る こ と と す る。
- ・ 費 用 対 効 果 に つ い て も、評 価 が 必 要。
- ・ 評 価 調 書 も 修 正 す る べ き。
- ・ 目 に し た と き に、わ か り や す い 数 値 で、表 し た ほ う が 良 い が、数 値 で 現 れ な い も の も あ り、文 言 に な ら ざ る を 得 な い。
- ・ 誰 が 評 価 し て も、統 一 的 な 評 価 が で き る、基 準 が 必 要。
- ・ 要 綱 第 1 条 第 4 項 ウ 中 「 の 皆 様 」 は 削 除 す べ き。
- ・ 要 綱 第 7 条 は 評 価 結 果 だ け で は な く、評 価 す る 事 務 事 業 の 公 表 等 も 含 め、「 総 務 課 長 は、こ の 要 綱 に 基 づ き、評 価 の 取 組 み 状 況 に つ い て、公 表 す る も の と す る。」 と 修 正 す べ き。
- ・ 上 記 2 件 は、そ の と お り 削 除、修 正 す る こ と と す る。

[総 括]

- ・ 3 年 間 の 試 行 の 中 で、随 時、見 直 し を か け な が ら、本 行 に 向 け て、レ ベ ル ア ッ プ を 図 っ て い く こ と と す る。

(2) 事後評価対象事務事業の選定について

[庶務から資料により説明]

- ・ 各課から提出された内容は、別紙のとおり
- ・ 提出のあった内容の精査とあわせて、H20年度評価対象事務事業の選定を願いたい。
- ・ 評価対象が5件以下の班については、評価年度をすべてH20年度としてある。それ以外は単純に1/3ずつ3年間に分けてあるため、評価年度が適当か否かについても、判断を求めたい。
- ・ 要綱の決定とあわせて、本年度評価する事務事業を4/30の課長会議に示し、評価作業の開始を指示したいと考えている。

[協議内容(全体)]

- ・ 政策調整会議のメンバーとなっていない課長の課については、別紙内容で課長会議に提示していくことで良いのではないかと。
- ・ メンバーとなっている課長の課が多くの対象事務事業を抱えており、評価年度等を含めて再検討を要する。

[総括]

- ・ 再検討後、4月28日午前中までに、庶務に提出。
- ・ 4月30日の課長会議で決定後、事務事業評価(事後評価)を開始することとする。

《審議事項2》

『政策調整会議の定例開催について』

- ・ 毎月20日を開催目標とし、スケジュール調整を行う。